

ごみ・リサイクル通信

VOL. 31

品川区清掃事務所

品川庁舎 ☎3490-7051

荏原庁舎 ☎3786-6552

リサイクル推進係 ☎3490-7098

FAX 3783-5780

FAX 3490-7041

火災防止のため分別にご協力を!

スプレー缶・カセットボンベは**穴を開けないで**出してください

清掃車両や工場での火災発生の主な原因は、スプレー缶・カセットボンベ・ライター、乾電池・リチウムイオンなどの充電電池・ボタン電池などが混入したことによります。

この中でも特に注意が必要なのがスプレー缶・カセットボンベです。平成30年に都内で、スプレー缶・カセットボンベが原因で起きた火災91件中、20件が「穴あけ」によるものでした。また、穴が開いていることによって清掃車両内にガスが充満し火災が発生するケースも多くあります。(東京消防庁より)



品川区では消防庁からの指導により、スプレー缶・カセットボンベは穴を開けずに出していただくようお願いしています。

スプレー缶・カセットボンベ・ライター

陶器・ガラス・金属ごみ

の日に出してください



中身を使い切り、
穴はあけないで、
中身の見える別の袋で
出しましょう



※使い切っていないものを
処分するときは、中身入りと書いた
別の袋で出してください

乾電池

資源の日に出してください



中身の見える袋に
入れて資源回収
ステーションへ

リチウムイオンなどの充電電池・ボタン電池

清掃事務所では収集しません。
区内の電気店などで回収
しています



回覧



よくいただく質問Q&A ～拠点回収編～

Q1 拠点回収はいつ、どこで、何を回収しているのですか？

- 毎月第2・第4土曜日 午前10時～正午まで
- 小学校や地域センターなど区内31か所の回収会場で
- 下記の4品目を回収しています。



古着・古布



廃食用油



不用園芸土



小型家電

この旗が目印



※小型家電については、区役所、体育館、品川図書館など6か所でも回収しています。データを消去し、各施設の開庁（館）時間内に、回収箱に入れてください。

Q2 雨の日や祝日も実施しますか？

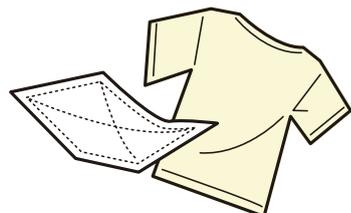


- 実施します。
- 台風・大雪などの悪天候や天災により中止になる場合はホームページ等でお知らせします。

Q3 ダウンのジャケットやジャンパーは拠点回収の古着で出せますか？



- 出せません。ダウンなどの羽毛や中綿が入った衣類は「燃やすごみ」に出してください。また、キルティングのシーツ・ベッドパット、ダウンや綿の入った敷物・寝具類は「粗大ごみ」に出してください。なお、出された古着は海外へ輸出されるほか、工業用のウエス(油拭きの布)としてリサイクルされます。



Q4 小型家電の回収でノートパソコンは出せますか？



- 出せません。パソコンはメーカーに再商品化する義務が課せられています。処分は各メーカーに申し込んでいただくか、一般社団法人パソコン3R推進協会にお問い合わせください。
☎5282-7685 午前9時～正午・午後1時～午後5時(土日祝・年末年始を除く)
- また、小型家電の回収対象は10cm×25cm以内のものに限りませんので規格外のものは対象になりません。

品川区廃棄物減量等推進審議会第10期がはじまりました

区長の諮問機関である「品川区廃棄物減量等推進審議会」の第10期の諮問は「持続可能な循環型社会の実現に向けて取り組むべき、ごみの減量化や資源化および適正処理のあり方について」です。

昨年12月19日に、中防処理施設とJR東日本東京資源循環センターを視察しました。

視察では、①陶器・ガラス・金属ごみや粗大ごみ、品川区内で排出されるプラスチック製容器包装の中間処理のしかた ②23区で排出される不燃ごみや粗大ごみの排出量の多さ ③適正処理のために現場で行われている努力や工夫(不適物の抜き出しや畳・ベッドマットなどの個別処理など)を知り、その重要性を委員全員が共通の認識として持ちました。



新しい冊子「資源・ごみの分け方・出し方」

新しい冊子「資源・ごみの分け方・出し方」を昨年12月に発行し、区内の全ご家庭に配布しました。

ごみの減量を進めるには、より資源として分けて出していただくことが重要です。

新しい冊子は、以前の冊子をよりコンパクトにするとともに、「これは資源にならないの?」という視点で、日々の生活の中で分別がしやすいように工夫しました。

迷ったときはすぐに手に取って、「資源」と「ごみ」に分別していただくようぜひお役立てください。



お問い合わせ 庶務係 ☎ 3490-7705

2月末まで 令和2年度版「ごみ・リサイクルカレンダー」配布中

【主な配布施設】

区役所2F・3F、各地域センター、文化センター、児童センター、図書館、シルバーセンター、リサイクルショップリボン、清掃事務所など

11月25日(月)までに配布したカレンダーの記載に誤りがありました。修正したものを地域センターなどの区施設で配布しています。

ご不明な点はお問い合わせください。



お問い合わせ リサイクル推進係 ☎ 3490-7098

1辺がおおむね30cmを超えるものは「粗大ごみ」



元の大きさがおおむね30cmを超えるものは、破碎する、素材により分別する、など中間処理をする必要があります。粗大ごみ受付センターにお申込みのうえ、決められた日にお出してください。

いずれかの方法で、お早めにお申し込みください!

電話受付

品川区粗大ごみ受付センター ☎ 5715-1122

●電話受付は、月曜日から土曜日（祝日含む）午前8時から午後9時（日曜日・年末年始を除く）

インターネット

<https://www2.sodai-web.jp/shinagawa/index.html>

●インターネットでは24時間お申込みができます

インターネットでお申し込みの場合、収集日の2日前に受付内容の確認メールが配信されるようになりました。



粗大ごみ
受付センターの
QRコードは
こちら



蛍光灯は、資源として回収します

蛍光管のガラスは断熱材に、口金部分はアルミとして再資源化されるほか、微量に含まれている水銀もリサイクルして有効活用することができます。

<出し方> 決められた日の朝8時までに資源回収ステーションへお持ちください

割れていない
蛍光灯



出し方



割れないよう紙でくるむか購入時の箱に入れ、資源回収ステーションに置くときは倒れないようにしてください。

割れた
蛍光灯



出し方



新聞紙等で包み「キケン」と書いてください。

資源回収ステーションでの回収にご理解・ご協力をお願いします。